

## プログラム

2月18日(土) 第一会場

8:25~8:30 開会挨拶

会長：木村 輝雄（北見赤十字病院 脳神経外科）

### 8:30~9:55 教育講演1 iNPHを学ぼう

座長：伊関 千書（山形大学医学部 内科学第三講座 神経学分野）  
林 康彦（金沢医科大学 脳神経外科学）  
張 家正（いえまさ脳神経外科クリニック）

#### 教育講演 1-1 疫学、危険因子、病理

山形大学医学部 内科学第三講座 神経学分野 伊関 千書 chiiseki@med.id.yamagata-u.ac.jp

#### 教育講演 1-2 iNPHの診断・評価の現状と課題

順天堂大学医学部脳神経外科 中島 円 madoka66@juntendo.ac.jp

#### 教育講演 1-3 診断、鑑別診断

量子科学技術研究開発機構 徳田 隆彦 ttokuda022160@gmail.com

#### 教育講演 1-4 診断：髄液排泄試験

名古屋市立大学 脳神経外科学講座、東京大学 生産技術研究所 山田 茂樹 shigekiyamada39@gmail.com

#### 教育講演 1-5 正常圧水頭症に対するシャント術

厚地脳神経外科 正常圧水頭症センター 川原 隆 takashi.kawahara@jifukai.jp

#### 教育講演 1-6 術後管理

国家公務員共済組合連合会 東京共済病院 脳神経外科 渡辺 玲 a-wata@nms.ac.jp

#### 教育講演 1-7 iNPHの長期予後

順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター 脳神経外科 宮嶋 雅一 mmasaka@juntendo.ac.jp

### 10:00~11:20 シンポジウム1 NPHの原点にかえる

座長：木村 輝雄（北見赤十字病院 脳神経外科）  
貴島 晴彦（大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学）  
村井 尚之（千葉県済生会習志野病院 脳神経外科）

#### シンポジウム 1-1 診断的要因：患者選択と適応

高知大学医学部神経精神科学講座 数井 裕光

#### シンポジウム 1-2 シャントトラブルの回避（急性期と慢性期）

東京共済病院 脳神経外科 NPHセンター 鮫島 直之 samejima@tkh.meguro.tokyo.jp

#### シンポジウム 1-3 治療後の要因：followの問題、予測可能な併存症と予期せぬ併存症

大阪医科薬科大学 脳神経外科 梶本 宜永 yoshinaga.kajimoto@ompu.ac.jp

#### シンポジウム 1-4 長く寄り添って診ていく iNPH 診療に必要なこと

北晨会恵み野病院脳神経外科 貝嶋 光信 mitsu1951kai@megumino.or.jp

#### シンポジウム 1-5 地域医療に根ざした啓蒙活動の必要性とその課題

名戸ヶ谷病院脳神経外科 井上 靖章 inoue.yasuaki@gmail.com

#### シンポジウム 1-6 特発性正常圧水頭症の治療のできる社会貢献

千葉県済生会習志野病院脳神経外科 村井 尚之 murai@faculty.chiba-u.jp

#### シンポジウム 1-7-1 特発性正常圧水頭症患者の治療後の自立度向上のためには何が必要か？

いえまさ脳神経外科クリニック 張 家正 changcc@td5.so-net.ne.jp

#### シンポジウム 1-7-2 家族のリハビリへの関心が iNPH 患者のシャント術後の歩行改善、そして自立度向上に及ぼす効果

名戸ヶ谷病院脳神経外科 大池 涼 ryo.st2b@gmail.com

#### シンポジウム 1-7-3 認知症疾患センター併設機関における NPH 診療のリアルワールド

-より良い治療選択を目指して-

兵庫県立はりま姫路総合医療センター脳神経外科 相原 英夫 aihara@hp.pref.hyogo.jp

11:30~11:50 特別企画1 脳循環代謝から見た正常圧水頭症

座長：佐古 和廣（北海道医師会副会長）

特別企画1 iNPHの脳循環代謝

国立精神・神経センター病院、脳神経内科 阿部 康二 abekabek@ncnp.go.jp

13:00~13:15 議事総会

13:20~14:25 特別講演1 水頭症の歴史と未来

座長：伊達 勲（岡山大学大学院 医歯薬総合研究科 脳神経外科学）

特別講演 1-1 わが国における正常圧水頭症の歴史～特に厚生労働省「難治性水頭症調査研究班」から日本正常圧水頭症学会創設期まで～

高知大学名誉教授 森 惟明（座長代読） morikoreaki@gmail.com

特別講演 1-2 iNPH研究の来し方

洛和ヴィライリオス、音羽病院正常圧水頭症センター 石川 正恒 rakuwadr1001@rakuwadr.com

特別講演 1-3 水頭症の歴史と未来—LP shuntの開発、改良の歴史とiNPHの臨床研究の重要性を中心に—

東京共済病院 正常圧水頭症センター長 桑名 信匡 nob987@tkh.meguro.tokyo.jp

14:30~15:15 特別講演2 Comorbidity in NPH

座長：木村 輝雄（北見赤十字病院 脳神経外科）

特別講演2 Comorbidities are an important consideration in the development and management of NPH

Institute of Neurological Sciences of Bologna, Bellaria Hospital, Department of Neurosurgery, Bologna (Italy)

Giorgio Palandri giopalandri@gmail.com

**WORK EXPERIENCE**

Consultant Neurosurgeon

IRCCS Institute of Neurological Sciences of Bologna – Azienda USL Bologna [ 08/2004 - Current ]

Consultant Neurosurgeon

Azienda USL Imola [ 2009 - Current ]

Consultant Neurosurgeon

Montecatone Rehabilitation Institute [ 2009 - Current ]

Visiting Clinician

Mayo Clinic [ 2014 - 2014 ]

Visiting Clinician

Hopital Lariboisiere [ 2003 - 2003 ]

**EDUCATION AND TRAINING**

RESIDENCY PROGRAM (1ST CLASSIFIED) IN NEUROSURGERY, MARKS 50/50 CUM LAUDE

University of Verona [ 1998 - 2003 ]

STAGE IN PARIS AT THE DEPARTMENT OF NEUROSURGERY. CHAIRMAN: PROF. B. GEORGE -

Lariboisiere University Hospital [ 2003 - 2003 ]

GENERAL MEDICAL DEGREE AT SCHOOL OF MEDICINE; MARKS 110/110 CUM LAUDE

University of Parma [ 10/1992 - 07/1998 ]

SCIENTIFIC HIGH SCHOOL DIPLOMA, MARKS 60/60

Liceo Scientifico "G. Marconi" [ 09/1987 - 07/1992 ]

15:20~15:50 特別講演3 iNPHにおける韓国との懸け橋

座長：木村 輝雄 (北見赤十字病院 脳神経外科)

数井 裕光 (高知大学医学部神経精神科学講座)

特別講演 3-1 Abnormalities of hippocampal shape in idiopathic normal-pressure hydrocephalus patients

Department of Neurology, School of Medicine, Kyungpook National University, Daegu, South Korea

Kyunghun Kang Kyunghun.Kang@hotmail.com

特別講演 3-2 Efficacy of Lumboperitoneal Shunt Surgery under Local Anesthesia in Korean Elderly Patients

Department of Neurosurgery, School of Medicine, Kyungpook National University, Daegu, Republic of Korea

Ki-Su Park kiss798@gmail.com

---

15:55~16:10 特別企画2 SINPHONI-3 中間報告

座長：森 悦朗 (大阪大学大学院連合小児発達科 行動神経学・神経精神医学寄附講座)

特別企画2 -アルツハイマー病理が疑われる患者に対するシャントの有効性・安全性に関して-研究の意義・概要と中間報告

大阪大学大学院医学系研究科精神医学講座 末廣 聖 suehiro-takashi@psy.med.osaka-u.ac.jp

---

16:15~17:30 シンポジウム2 髄液の科学

座長：間瀬 光人 (名古屋市立大学大学院医学研究科 脳神経外科学)

山田 晋也 (康和会 久我山病院 脳神経外科)

シンポジウム 2-1 BOLD 血流ラグマッピング法の展開

理化学研究所 生命機能科学研究センター 脳コネクティブイメージング研究チーム 副チームリーダー 麻生 俊彦

aso.toshihiko@gmail.com

シンポジウム 2-2 脳脊髄液動態評価における拡散強調像の可能性

岩手医科大学医学部脳神経外科学講座 藤原 俊朗 shunfuj@iwate-med.ac.jp

シンポジウム 2-3 アクアポリン4 促進剤 TGN-073 のカオリン水頭症に対する効果

新潟大学 脳研究所 統合脳機能研究センター 五十嵐 博中 higara@bri.niigata-u.ac.jp

シンポジウム 2-4 拡散画像による脳脊髄液動態の画像化

名古屋大学 大学院医学系研究科 革新的生体可視化技術開発産学協同研究講座 田岡 俊昭

ttaoka@med.nagoya-u.ac.jp

シンポジウム 2-5 Monro-Kellie 仮説の証明：仮説から法則へ

大阪医科薬科大学脳神経外科・脳血管内治療科 梶本 宜永 yoshinaga.kajimoto@ompu.ac.jp

シンポジウム 2-6 FLAIR 画像でみられる CSF flow artifact と脳の拍動についての検討

釧路市立病院 脳神経外科 今泉 俊雄 timaizum@d9.dion.ne.jp

---

17:30~17:50 特別企画3 国際学会参加報告 hydrocephalus 2022 参加報告

座長：森 悦朗 (大阪大学大学院連合小児発達科 行動神経学・神経精神医学寄附講座)

特別企画 3-1 国際学会参加報告 hydrocephalus 2022 参加報告

順天堂大学医学部脳神経外科 中島 円 madoka66@juntendo.ac.jp

特別企画 3-2 Dynamic ADC analysis During Cardiac Cycle in Positive and Negative CSF Tap Test Groups in Possible Idiopathic Normal Pressure Hydrocephalus

Department of Neurosurgery and Radiology, Nagoya City University Graduate School of Medical Sciences, Nagoya, Japan

Mitsuhito Mase mitmase@med.nagoya-cu.ac.jp

特別企画 3-3 Hydrocephalus 2022 参加報告

名古屋市立大学 脳神経外科学講座、東京大学 生産技術研究所 山田 茂樹 shigekiyamada39@gmail.com

---

17:50~18:20 話題提供 硬膜外気体注入療法

座長：厚地 正道 (医療法人慈風会 厚地脳神経外科病院)

話題提供 硬膜外気体注入療法

我孫子聖仁会病院 正常圧水頭症センター 高木 清 paulktkg@mac.com

## 2月18日(土) 第二会場

### 8:30~9:10 Session1 シヤント手術

座長:高木 清(我孫子聖仁会病院 正常圧水頭症センター)

- OS 1-01 当科における正常圧水頭症に対する髄液シヤント術の変遷～脳室-心房シヤント術(VAS)の有用性について～  
静岡市立清水病院脳神経外科 福地 正仁
- OS 1-02 当院における脳室心房短絡術(V-Aシヤント)の治療経験  
社会医療法人三栄会 ツカザキ病院脳神経外科 大島 龍之介
- OS 1-03 VPシヤント術におけるあらたなアプローチの検討  
社会医療法人平成記念病院脳神経外科 青山 雄一
- OS 1-04 髄膜癌腫症に合併した水頭症に対する髄液シヤント術の有用性  
近畿大学病院脳神経外科 吉岡 宏真
- OS 1-05 脊髄腫瘍に合併した正常圧水頭症に対するシヤント手術は脊髄症状を増悪する  
福岡県済生会二日市病院脳神経外科 菊池 仁

### 9:10~10:30 Session2 シヤント手術手技

座長:貝嶋 光信(北農会恵み野病院脳神経外科)

間瀬 光人(名古屋市立大学大学院医学研究科 脳神経外科学)

- OS 2-01 LPシヤントの段付きコネクターは、腰椎カテーテルをガーゼで把持すると楽につながる  
千葉県済生会習志野病院脳神経外科 村井 尚之 murai@chiba-saiseikai.com
- OS 2-02 脊椎麻酔によるLPシヤント術  
湖東記念病院脳神経外科 後藤 幸大
- OS 2-03 LPシヤントにおいてセルタスバルブを背部留置する際の注意点圧変更の可否の観点から  
中村記念病院脳神経外科 石田 裕樹
- OS 2-04 イメージガイド下腰椎腹腔シヤント術2.0:明らかになった safe zone と dangerous zone  
大阪医科薬科大学脳神経外科・脳血管内治療科 梶本 宜永 yoshinaga.kajimoto@ompu.ac.jp
- OS 2-05 LPシヤントバルブ反転防止法当院での手術法の紹介  
医療法人慈風会厚地脳神経外科病院 森川 将行 gengo.forestream.39@gmail.com
- OS 2-06 LPシヤントを簡略化する ONE PIECE METHOD  
国際医療福祉大学成田病院脳神経外科 田中 達也
- OS 2-07 脳室腹腔短絡術の合併症とその対策  
医療法人藤井会石切生喜病院脳神経外科 永田 崇
- OS 2-08 簡単な装置を用いたより確実な脳室穿刺の工夫  
菊池中央病院脳神経外科 曾山 直宏
- OS 2-09 腹腔カテーテル逸脱を防ぐための腹膜直接貫通法  
東京都健康長寿医療センター脳神経外科 高梨 成彦

### 10:30~12:00 Session 3 術後フォロー・長期成績・併存症

座長:宮嶋 雅一(順天堂東京江東高齢者医療センター)

林 康彦(金沢医科大学 脳神経外科学)

喜多 大輔(公立能登総合病院脳神経外科)

- OS 3-01 シヤント手術を行わなかったiNPH症例の検討  
公立能登総合病院脳神経外科 喜多 大輔 dk.md.phd@gmail.com
- OS 3-02 当院における特発性正常圧水頭症の治療成績  
豊橋市民病院脳神経外科 雄山 博文 oyama-hirohumi@toyohashi-mh.jp

- OS 3-03 当院における LOVA 型水頭症の治療経験  
 済生会熊本病院脳卒中センター脳神経外科 山城 重雄
- OS 3-04 iNPH 患者における術後 3 年間の体重変動に関する報告  
 横浜市立大学附属市民総合医療センター脳神経外科 高木 良介 ryoutkg0930@gmail.com
- OS 3-05 高齢の特発性正常圧水頭症に対するシャント手術の長期成績  
 大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学 細見 晃一 k-hosomi@nsurg.med.osaka-u.ac.jp
- OS 3-06 多くの全身合併症を伴った正常圧水頭症患者に対する LP シャント症例  
 岡山大学大学院脳神経外科 佐々田 晋
- OS 3-07 AD 合併 iNPH におけるタップテスト反応性を考察する  
 順天堂東京江東高齢者医療センター脳神経外科 秋葉 ちひろ chihi-rocket@hotmail.co.jp
- OS 3-08 正常圧水頭症の術後フォローアップには、Evans index よりも脳梁角のほうが有用である  
 千葉県済生会習志野病院脳神経外科 村井 尚之 murai@chiba-saiseikai.com
- OS 3-09 Tap test 陰性の probable iNPH 症例における VP シャント術後の成績  
 北農会恵み野病院脳神経外科 貝嶋 光信 mitsu1951kai@megumino.or.jp

## 12:00~13:00 ランチョンセミナー 重力可変式バルブ：コンセプトと臨床

座長：山田 茂樹（名古屋市立大学 脳神経外科学）

講演 1 Commitment to Society: An Innovative Company

Christoph Miethke GmbH & Co. KG Christoph Miethke

講演 2 iNPH に対する VP シャント：proGAV2.0 シャントシステムの使用経験

東京共済病院 脳神経外科 鮫島 直之

## 15:20~16:10 Session4 attractive case report

座長：亀田 雅博（大阪医科薬科大学脳神経外科・脳血管内治療科）

羽柴 哲夫（関西医科大学脳神経外科）

OS 4-01 正常圧水頭症に対し脳室-腹腔シャント術を施行後、腹側チューブが右心房内に迷入しシャント再建術を要した 1 症例 症例報告

旭川医科大学脳神経外科 尾崎 博一 kyokui090013@gmail.com

OS 4-02 後頭蓋窩くも膜嚢胞-腹腔シャント術後 7 年の経過で腹腔チューブが胃内に迷入した 1 症例

大川原脳神経外科病院 山口 裕之

OS 4-03 転倒を契機に発見された iNPH に対し LP シャント術を行い、術後に慢性硬膜下血腫を合併して原因鑑別に苦慮した 3 例

名戸ヶ谷病院脳神経外科 飯森 崇 0412takasi@gmail.com

OS 4-04 Virtual off mode により仮想的結紮状態を確認できたことで、開腹術前に求められた外瘻化を回避できた一例

関西医科大学脳神経外科 羽柴 哲夫 tetsuo\_hashiba@yahoo.co.jp

OS 4-05 脆弱 X 随伴振戦／運動失調症候群を合併した特発性正常圧水頭症の一例

名戸ヶ谷病院脳神経外科 田畑 心

OS 4-06 統合失調感情障害に正常圧水頭症を合併した一例

高知大学医学部神経精神科学教室 中村 朔也

## 16:15~17:10 Session5 画像診断

座長：徳田 隆彦（国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構）

数井 裕光（高知大学 医学部 神経精神科学講座）

OS 5-01 二次救急病院において転倒を主訴に来院した患者が DESH 様所見を有する比率の検討  
 湘南藤沢徳洲会病院脳神経外科 宇津木 聡

- OS 5-02 3次元MRIを用いたDESH自動検出  
名古屋市立大学医学部脳神経外科 山田 茂樹 shigekiyamada393@gmail.com
- OS 5-03 正常圧水頭症の全脳Fractional Anisotropy解析  
千葉県済生会習志野病院放射線科 高木 未佳
- OS 5-04 正常圧水頭症診断とDTI-ALPSの可能性  
千葉県済生会習志野病院放射線科 長谷川 晋也
- OS 5-05 特発性正常圧水頭症における前病段階から他覚的症候出現に至るまでの脳形態および脳血流の経時的変化についての定量的検討  
大阪大学大学院医学系研究科精神医学講座 末廣 聖 suehiro-takashi@psy.med.osaka-u.ac.jp
- OS 5-06 iNPHにおける嗅溝拡大所見の新知見  
愛知医科大学病院パーキンソン病総合治療センター 名倉 崇弘 nakura5459aic@yahoo.co.jp
- OS 5-07 脳血流SPECTにより手術適応の決定したEvans index 0.30以下のiNPHの1例  
岡山労災病院脳神経外科 富田 陽介 tomitamiharayosu@gmail.com

### 17:10~18:00 Session6 症候・タップテスト

- 座長：竹内 東太郎 (医療法人埼玉成恵会病院 脳神経外科)  
山田 茂樹 (名古屋市立大学大学院医学研究科 脳神経外科学)
- OS 6-01 3次元動作解析 iPhone アプリ TDPT-GTによるiNPHの定量的病的歩容評価  
名古屋市立大学医学部脳神経外科 山田 茂樹 shigekiyamada393@gmail.com
- OS 6-02 時計描画テストのタップテストにおける有用性  
大阪回生病院脳神経外科 宮崎 晃一
- OS 6-03 特発性正常圧水頭症疑い患者のタップテスト前後における定量的指タッピング評価  
名古屋市立大学大学院 医学系研究科 リハビリテーション医学 清水 陽子 yoko.smz@gmail.com
- OS 6-04 特発性正常圧水頭症患者におけるストループテストアプリケーションの検証  
順天堂大学院脳神経外科講座 蒲原 千尋
- OS 6-05 iNPHに対するシャント術後の認知症重症度変化を予測するタップテストでの認知機能評価項目  
大阪大学大学院医学系研究科 精神医学教室 小泉 冬木 fkoizumi@psy.med.osaka-u.ac.jp
- OS 6-06 これってiNPH?Non DESHにおけるタップテストの重要性  
いえまさ脳神経外科クリニック 張 家正 changcc@td5.so-net.ne.jp

2月19日(日) 第一会場

8:30~9:20 教育講演2 進化する特発性正常圧水頭症ガイドライン  
第3版の要点(改良点と問題点)

座長: 木村 輝雄(北見赤十字病院 脳神経外科)  
木下 学(旭川医科大学 脳神経外科)

教育講演 2-1 第3版の診断の要点(改良点と問題点)

順天堂大学医学部脳神経外科 中島 円 madoka66@juntendo.ac.jp

教育講演 2-2 第3版の診断の要点(改良点と問題点) 画像診断について

近畿大学医学部放射線医学教室放射線診断学部門 石井 一成 ishii@med.kindai.ac.jp

教育講演 2-3 タップテスト評価の第3版の改良点と問題点

名古屋市立大学 脳神経外科学講座、東京大学 生産技術研究所 山田 茂樹 shigekiyamada39@gmail.com

---

9:30~10:20 シンポジウム3 正常圧水頭症治療の現状、問題点、これから

座長: 清水 宏明(秋田大学 脳神経外科)

貴島 晴彦(大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学)

シンポジウム 3-1 L-P Shunt の現状と展望

国家公務員共済組合連合会 東京共済病院 脳神経外科 渡辺 玲 a-wata@nms.ac.jp

シンポジウム 3-2 V-P Shunt の現状と展望

公立能登総合病院脳神経外科 喜多 大輔 dk.md.phd@gmail.com

シンポジウム 3-3 VA シャントの現状と展望

我孫子聖仁会病院 正常圧水頭症センター 高木 清 paulktkg@mac.com

シンポジウム 3-4 可変式バルブの圧設定の考え方

西宮協立リハビリテーション病院 三宅 裕治 miyake@nk-hospital.or.jp

## 2月19日(日) 第二会場

### 8:30~9:35 Session7 遺伝子・病態生理・髄液

座長：梶本 宜永 (大阪医科薬科大学 医学教育センター・脳神経外科)

高橋 浩一 (山王病院脳神経外科)

- OS 7-01 特発性正常圧水頭症患者の脳室拡大と頸椎椎間板症・脊柱管狭窄症との関連についての研究-脊髄硬膜外腔の衝撃緩衝作用の減弱で生じる頭蓋内髄液腔の拡大-  
医療法人慈風会厚地脳神経外科病院 川原 隆 t.kappara@gmail.com
- OS 7-02 特発性正常圧水頭症(iNPH)と特発性低髄液圧症(SIH)との相違性からみた髄液動態の考察  
山王病院脳神経外科 高橋 浩一 koichi@takahashik.com
- OS 7-03 脳室上衣線毛機能障害によって引き起こされる脳内病的変化の検討  
済生会川口総合病院脳神経外科 川村 海渡
- OS 7-04 特発性正常圧水頭症における睡眠時無呼吸症候群:非接触型ベッドシートセンサ Vital Beats による評価  
山形大学医学部 第三内科 神経学分野 伊関 千書 chi.iseki@gmail.com
- OS 7-05 特発性正常圧水頭症における脳室周囲白質病変の病態と診断的意義  
大阪医科薬科大学脳神経外科・脳血管内治療科 梶本 宜永 yoshinaga.kajimoto@ompu.ac.jp
- OS 7-06 髄液循環の生理的役割のまとめ  
大東中央病院脳神経外科 林 秀明 qqgc65md@water.ocn.ne.jp
- OS 7-07 iNPH を予測する運動関連遺伝子の発現解析  
順天堂大学医学部脳神経外科 中島 円 madoka66@juntendo.ac.jp
- OS 7-08 緊急脳室ドレナージの際にも正常頭蓋内圧であった shunt 機能不全の1例  
大阪医科薬科大学脳神経外科・脳血管内治療科 亀田 雅博 mrkameda@gmail.com
- OS 7-09 異なる進行速度で症状顕在化したと推測された中脳水道狭窄症による若年性水頭症の2症例  
岩手県立中央病院脳神経外科 横沢 路子
- OS 7-10 後角穿刺による脳室腹腔短絡術(VPS)における頭部単純 CT 統合画像の活用-より正確な後角穿刺を目指して-  
さやま脳神経クリニック 長谷川 真作

### 9:35~10:30 Session8 疫学・社会医学

座長：奥村 歩 (おくむらメモリークリニック)

名取 良弘 ((株)麻生飯塚病院脳神経外科)

厚地 正道 (医療法人慈風会厚地脳神経外科病院)

- OS 8-01 大腿骨近位部骨折患者における特発性正常圧水頭症の有病率(Part 1)  
(株)麻生飯塚病院脳神経外科 名取 良弘 ynatorih1@aih-net.com
- OS 8-02 大腿骨近位部骨折患者における特発性正常圧水頭症の有病率(Part2)  
—傾向スコアマッチングによる比較—  
(株)麻生飯塚病院整形外科 名取 孝弘 natori3526@yahoo.co.jp
- OS 8-03 地域在住高齢者における DESH 関連領域 CSF 体積の加齢性変化  
—熊本県荒尾市研究—  
熊本大学病院 神経精神科 日高 洋介 yhsk62@gmail.com
- OS 8-04 精神科診療のレビー小体型認知症症例における画像上の iNPH 併存の後ろ向き調査  
山形大学医学部 第三内科 神経学分野 伊関 千書 chi.iseki@gmail.com
- OS 8-05 髄液動態不全に伴う自律神経失調症専門外来  
医療法人慈風会厚地脳神経外科病院 厚地 正道 atsuchi0824@yahoo.co.jp
- OS 8-06 アルツハイマー型認知症に併存してくる髄液循環障害  
—もの忘れ外来の現場から—  
おくむらメモリークリニック 奥村 歩 okumura-cl@tulip.ocn.ne.jp

OS 8-07 熊本県水俣地域での「もの忘れ水頭症外来」立ち上げの経験

熊本市立熊本市市民病院脳神経外科 田尻 征治 seijitajiri@yahoo.co.jp

OS 8-08 チームを挙げて本気で取り組む iNPH 診療～質と数を両立するために～

名戸ヶ谷病院脳神経外科 井上 靖章 inoue.yasuaki@gmail.com

## ポスター

- P-01 VP シャント造設術の既往のある患者に腰椎くも膜下麻酔を行い、予期せぬ高位脊麻をきたした一例  
友愛会 友愛医療センター脳神経外科 岩上 貴幸
- P-02 シャント手術における腹部操作の工夫 hoisting method  
九州労災病院脳神経外科 芳賀 整
- P-03 生理的髄液吸収に関わる脊髄膜-脈管外通液路の電子顕微鏡学的解析-硬膜外リンパ系を介する髄液排出機構-  
大分大学医解剖学 三浦 真弘 miura@oita-u.ac.jp
- P-04 当院における過去 10 年間の特発性正常圧水頭症患者の検討  
社会医療法人製鉄記念八幡病院脳卒中・神経センター 佐山 徹郎 tediron@gmail.com
- P-05 癌性髄膜炎に対する緩和医療としての L-P Shunt 術を施行した 2 例報告  
北見赤十字病院脳神経外科 佐藤 広崇